

先進事例の視察・研修

民政
クラブ

北海道清里町・
美幌町を視察

7月7日から9日まで、北海道清里町の「花と緑と交流のまちづくり」と「特産品による6次産業化」を、美幌町の「ふるさと納税」を視察、研修しました。

清里町は、街路、商店街、各家庭などを花と緑にあふれた町並みにする美観形成を観光政策の一環として行いました。

また、特産品の「じゃがいも」を原材料とした「じゃがいも焼酎」を生産して、6次産業化に取り組んでいました。

美幌町では、ふるさと納税のお礼品として特産品のアスパラガスが好評で、特に紫アスパラガスは、生産が追いつかないほど人気があるとのことでした。



北海道清里町役場にて

鶴誠会

北陸の4市を視察

7月の8日小松市、9日南砺市、氷見市、10日野々市市と北陸の4市の視察を行いました。

富山県南砺市は、面積は鶴ヶ島市の約39倍、琵琶湖とほぼ同じ広さで、人口は約5万6700人です。人口減少を少しでも止めるために8町村が合併しました。

広い土地に人口が点在するため、役所まで行くのが大変なので、印鑑登録証明書や住民票の写しなど、各種証明書が市内のコンビニで取得できるシステムを開発しました。

小松市では施設管理運営制度について、氷見市では教育に関する事務の点検と評価について、野々市市では運転免許証自主返納支援事業について学びました。



富山県南砺市役所福野庁舎にて

防災訓練に参加！

8月31日に第28回鶴ヶ島市防災訓練が鶴ヶ島第一小学校で開催され、議会も「災害対策支援本部」として、訓練に参加しました。

災害の発生とともに訓練会場へ参集。議員全員が参集途中で遭遇した被災現場の状況を記録し、持ち寄り、精査して、被災情報として市災害対策本部長（市長）へ提供するという、情報伝達訓練を実施しました。

支援本部を立ち上げ、市災害対策本部の支援にあたります。今後も、災害時の議会の役割を研究していきます。



議会の情報伝達訓練

次回定例会のお知らせ

平成26年第4回定例会は、11月26日(水)の開会予定です。

議会の日程は、開会日の5日前に決定し、市のホームページでご案内しています。

実際に、その目で その耳で

実際に議会を傍聴しませんか。

市役所3階の議会事務局で、所定の用紙にお名前とご住所を記入するだけで傍聴できます。

車椅子でお越しの方にも席をご用意しております。

ホームページのご利用を

議会のホームページに議会の日程や会議録などを掲載しています。

ホームページはこちらから

<http://www.city.tsurugashima.lg.jp/gikai/>

鶴ヶ島市議会

検索

編集後記

平成26年第3回定例会では、平成25年度鶴ヶ島市一般会計歳入歳出決算の認定について等、重要な案件を審査しました。

決算認定の審査は、昨年までは8人の委員構成でした。本年からは、議会改革の下、議員全員で3日間にわたり、市税の使途について十分な審査を行いました。

一般質問は15人の議員が登壇し、市政運営に関しそれぞれの立場から問題点を提起し、今後の市政について提言がなされました。

第3回定例会を終えて議員の任期があと半年余りになりました。議員としての3年半を振り返り、反省を踏まえ、残る任期を選んで頂いた市民の皆様に最大限の奉仕をいたします。(持)

(議会報編集委員)

- 委員長 持田 敏明
- 副委員長 大野 洋子
- 委員 山中 基充
- 委員 出雲 敏太郎
- 委員 内野 嘉広
- 委員 松村 和子